



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

1.製品および会社/事業者の識別 1.1 製品識別子 製品名 製品コード

サンデコアート
1080/1086/1087/1090/1096/1097
1452/1454/1456/1460 326096

SDS 番号

説明

真珠光沢効果、ザラザラした質感の装飾コーティング

1.2 製品の関連する特定の用途および推奨される関連する特定の用途 屋内での使用に適している 推奨されない一般的な概要については、第 16 章を参照してください

い。 1.3安全データシートの製造会社DEKA BOYA SANAY VE T CARET A.の
サプライヤーの詳細。

住所 SS istanbul Mermerciler Küçük San.Sitesi Yapı Koop.
34.Cd.No:3 41490 Dilovas - コジャエリ / トルコ
電話 ファックス +90(262) 728 10 88 (Pbx)
+90(262) 728 10 71
会社 電子メール 会 info@sandeco.com.tr
社 Web ページ1.4 安全デ www.sandeco.com.tr
ータシートに関する情報提供機関Kenan HAYAL – kenan.hayal@dekaboya.com.tr

1.5 緊急電話番号会社緊急 +90(216) 575 56 56
(Pbx)

2.危険物の特定

2.1 製品の分類 2.1.1 規則 (EC) No 1272/2008

に基づく分類この製品は、指令 EC 規則 1272/2008 (CLP) (およびその後の修正および補足)
に定められた規定に従って危険物として分類されていません。

皮膚感作性カテゴリー 1、H317 2.2 ラベル要素

2.2.1.規制 (EC) No 1272/2008 [CLP1 /GHS2]に基づくラベル表示
製品識別子

表示の危険成分 2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン 1,2-ベンズイソチアゾール-3(2H)-オン

危険のピクトグラム

合言葉
警告





安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

危険有害性情報H317 アレ

アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

注意事項 一般 なし 予防策 P261 粉塵、

ヒューム、ガ

ス、ミス

ト、蒸気、スプレ

ーの吸入を避けてください。

P272 汚染された作業服を職場の外に持ち出してはなりません。

P280 保護手袋/保護服/目の保護具/顔の保護具を着用してください。対応P302+P352 皮膚に接触した場合は多量の水で

洗ってください。 P333+P313 皮膚の炎症や発疹が生じた場合: 医師の診断/手当を受けてください。

P363 汚染された衣類は再使用する前に洗濯してください。

保管所

なし

廃棄

なし

補足危険情報 (EU) に関する声明 EUH 208クロロメチルイソチアゾリノン

とメチルイソチアゾリノン (3:1) が含まれています。アレルギー反応を引き起こす可能性がある2.2.2.追加の表示なし

2.3 危険性の特定

2.3.1.皮膚に付着した場合アレ

アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

2.3.2.目に入った場合アレ

アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

2.3.3.経口摂取胃痛

嘔吐を引き起こす可能性があります。

2.3.4.吸入した場合

呼吸器への刺激を引き起こす可能性

がある2.3.5.長期的な影響な

し

2.3.6.環境への悪影響なし

2.4.追加情報

H および EUH フレーズの全文: セクション 16 を参照。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

3.成分・成分情報

3.1 物質の調製の説明;ペイント

3.2 有害成分

名前	アイネス いいえ	CAS番号	コンテンツ %	分類 CLP
2-アミノ-2-メチルプロパノール	204-709-8 124-68-5		0.30-0.50	警告 眼の cor/ irr,2,H319 皮膚の cor/irr,2,H315 水生慢性,3,H412 物質は規則 (EC) No 1272/2008 に従
プロパン-1,2-ジオール	200-338-0	57-55-6	1,80-2,0	って危険物として分類されていません。 警告 皮膚刺激、カ テゴリー 2。 H315 眼刺激性、カテゴリー 2; H319 STOT (単一露 光)、カテゴリー
炭酸カリウム	209-529-3	584-08-7	0,03-0,05	3; H335 警告 急性毒性、カテゴリー 4、経口。 H302 危険 急性毒性、カテゴリー 2。 H330、急性毒性、カ テゴリー 3、経口; H301、急性毒素,4,H302;皮膚腐
エタジオール	203-473-3	107-21-1	1,40-1,60	食、カテゴリー 1B;H314;皮膚の炎症。 2、H315;皮膚感作性、カテゴリ
1,2-ベンズイソチアゾール-3(2H)-オン	220-120-9	2634-33-5	≤ 0,01	ー 1; H317ア イダム,1; H318、水環境に有害、急性カテゴリー 1。 H400;水生環 境に有害、慢性カテゴリー 2。 H411
2-メチルイソチアゾール-3(2H)-オン	220-239-6	2682-20-4	≤ 0,01	

3.3 追加情報H および EUH フレ ーズの全文: セクション 16 を参照。

4. 応急処置

4.1 応急処置の説明 4.1.1 一般情報・影響を受 けた人を熱、火花、炎から遠ざけ

る。 ・ 目の汚染、持続的な皮膚刺激、およびこの物質を飲み込んだり、そ
の蒸気を吸入したことによって負傷した場合はすべて、医師の診察を受ける必要がある。医
者。

4.1.2 吸入後は新鮮な空気を

供給し、必ず医師の診察を受けてください。意識を失った場合は、搬送のために患者
を横向きに安定させてください。

4.1.3 皮膚に接触した場合・影響を受

けた人を汚染源から遠ざける・履物を含むすべての汚染された衣類
を直ちに脱ぐ。

・皮膚や髪を流水で洗い流します。





安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

・刺激を感じた場合には医師の診察を受けてください。

4.1.4 目に入った場合・すぐに新鮮な流水

で洗い流してください。

・まぶたを目から離して離し、時々上下のまぶたを持ち上げてまぶたを動かし、目の完全な洗浄を確実にします。

・目を負傷した後のコンタクトレンズの取り外しは、熟練した担当者のみが行ってください。



・刺激が続く場合は医師に連絡してください。 4.1.5

摂取後・被害者を直ちに感染源から

遠ざけます。・休息、暖かさ、新鮮な空気を与えてくださ

い。

・飲み込んだ場合は吐かせないでください。

・嘔吐した場合は、気道を開いて誤嚥を防ぐために、患者を前に傾けるか、左側を下にして（可能であれば頭を下にした姿勢で）座ってください。

・患者を注意深く観察してください。

・眠気の兆候がある人、または意識が低下している人には、決して液体を与えないでください。つまり意識を失います。医師の診察を受けてください。

4.1.6 医師への注意事項・対症療法的に

治療してください。



5. 火災時の措置

5.1 一般情報と可燃性の性質 この物質は可燃性ではありません。

5.2 消火剤: 火災は二酸化炭素 (CO2)

を使用して消火できます。

フォーム、ドライケミカル、パウダー。水スプレー。

5.3 製品から生じる特別な危険性 火災時の暴露による危険性 燃焼生成物 (酸化炭素、有毒な熱分解生成物など) を吸い込まないでください。

5.4 消防士へのアドバイス

・火の蒸気を吸い込まないようにしてください。

・炎にさらされた容器は、火が消えてからかなり経つまで水で冷やしてください。・呼吸装置、保護手袋、保護眼鏡を着用してください。

・周囲の地域に適した消火手順を使用してください。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

・火災時に一般的に使用される保護具を着用してください。

・残留物からの煙の吸入を避けてください。

・高温になっていると思われる容器には近づかないでください。

5.5 追加情報・消防隊に警告し、危険の

場所と性質を伝えます。

・消火に使用される水は、排水システム、土壌、または水域に入らないようにしてください。

・消火に使用される水のための十分な貯留施設があることを確認してください。

・汚染された消火水は、適切な地方自治体が発行する規制に従って廃棄する必要があります。

6. 漏出時の措置

6.1 個人に対する予防措置、保護具および緊急手順・適切な換気を確保し、粉塵や蒸気を吸い込まないようにします。・セクション 8 を参照してください。

6.2 環境に対する予防措置・材料が排水溝や

水路に入らないようにしてください。

・水路への流出または制御されない排出は、環境庁またはその他の適切な規制機関に警告する必要があります。

6.3 封じ込めと清掃のための方法と資材 6.3.1 封じ込めの場合軽度の流出: 流出したものはすべて直ちに清掃してく

ださい。

・蒸気を吸い込んだり、皮膚や目との接触を避けてください。

・保護服、手袋、安全メガネ、マスクを着用してください。

・流出した物質は、清潔で乾燥した密閉可能なラベル付き容器に入れてください。

重大な流出: 注

意: エリア内の担当者にアドバイスしてください。

・緊急サービスに警告し、危険の場所と性質を伝えます。

・防護服を着用して人的接触を管理します。

・流出が排水管や水路に入るのをあらゆる手段で防止してください。

・可能な限り製品を回収します。

6.3.2 清掃の場合・換気を行

い、清掃担当者は呼吸器および/または液体接触保護具を使用する必要があります。

・バーミキュライト、乾燥した砂、または土に吸収させ、容器に入れます。

・水源や下水道を汚染しないでください。 6.3.3 その他の情報・

廃棄物は地方、州、および連邦の

規制に従って処分してください。

6.4 他のセクションへの参照・汚染物質はセク

ション 13 に従って廃棄物として処分してください。

・セクション 13 を参照



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

7. 取り扱いと保管

7.1 安全な取り扱いのための注意事項 7.1.1

保護措置 人体への予防措置 職場の

換気と排気を十分に行っていく

ださい。

・エアロゾルの形成を防止します。

・こぼれたり、皮膚や目に付着したりしないようにしてください。

・蒸気の吸入を避けてください。

・空気汚染が許容レベルを超える場合は、承認されたマスクを使用してください。

・物質が人体、露出した食品や食器に触れないようにしてください。・吸入を含むすべての人体接触を避けてください。

・暴露の危険がある場合は、保護服を着用してください。

・換気の良い場所で使用してください。

・取り扱い中は飲食、喫煙をしないでください。

・取り扱い後は必ず石鹸と水で手を洗ってください。

・汚染された衣類は再使用する前に洗濯してください。

・適切な職業上の労働慣行を実践してください。

・メーカーの推奨する保管および取り扱いに従ってください。

火災予防について

・製品は燃えません。

・環境に関する予防措置: 廃棄

物は地方、州、連邦の規制に従って処分してください。

7.1.2 一般的な労働衛生に関するアドバイス 材料が使用されてい

る場所では飲食、喫煙をしないでください。

・素材を扱った後はよく洗ってください。

・食事エリアに入る前に、汚染された衣服と保護具を脱いでください。

7.2 安全な保管のための条件 (非互換性を含む) 堤防エリアでの保管を検討します。保管

エリアが地域の水源 (雨水、地下水、湖、小川を含む) から隔離されていることを確認します。

・大気中または水中への偶発的な放出が緊急災害管理計画の対象となるようにする。これには地方自治体との協議が必要な場合があります。・使用しないときは、容器をしっかりと密閉してください。

・容器への物理的損傷を避けてください。

・しっかりと密閉された元の容器に保管してください。

・極端な環境から保護された涼しく乾燥した場所に保管してください。

・混入しない物質や食品の容器から離して保管してください。

・容器を物理的な損傷から保護し、漏れがないか定期的に確認してください。

・メーカーの保管および取り扱いに関する推奨事項に従ってください。・この文書に記載されているすべての予防措置を講じてください。

7.2.1 共通の保管に関するアドバイス 食品、飲

料、動物の飼料から遠ざけて保管してください。

・メーカーの推奨する保管および取り扱いに従ってください。

・保管条件は +5 °C ~ + 35 °C の間です。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン : 3.0
フォーム番号: 326096

準備日 : 2018/09/19
改訂日 : 2020/09/04

7.2.2 保管上の特別な注意事項・取り扱いおよび

保管に関する国および地域の規制に従ってください。

8. 暴露管理/個人保護

8.1 制御パラメータ適切

な全体排気および局所排気を
提供します。

必要に応じて耐圧防爆装置を使用して効率的な換気/排気を維持します。

密閉された空間で作業する場合は、職場の雰囲気中の浮遊粒子の濃度を監視することを考慮する必要があります。

8.1.1 職業上の暴露制限製品には、職場で監

視する必要がある重要な値を有する物質が関連量含まれていません。

8.2 暴露制御 8.2.1 適切な工

学的制御工学的制御は、危険を除去したり、作業者と

危険との間に障壁を設置したりするために使用されます。

適切に設計されたエンジニアリング制御は、作業者を保護する上で非常に効果的であり、通常は作業者の相互作用に依存せずにこの高レベルの保護を提供します。

エンジニアリング管理の基本的なタイプは次のとおり

です。プロセス管理。リスクを軽減するために業務活動またはプロセスの実行方法を変更することを含みます。選択された危険を作業員から「物理的に」遠ざける放出源の囲い込みおよび/または隔離、および作業環境に空気を戦略的に「追加」および「除去」する換気。

適切に設計されていれば、換気により空気汚染物質を除去または薄めることができます。

換気システムの設計は、使用する特定のプロセスおよび化学物質または汚染物質に適合する必要があります。

雇用主は、従業員の過度の暴露を防ぐために、複数の種類の管理を使用する必要がある場合があります。

固体を粉末または結晶として扱う場合は、局所排気換気が必要です。粒子が比較的大きい場合でも、相互の摩擦により一定の割合は粉化します。

8.2.2 個人用保護具 8.2.2.1 目/顔の保護: 補充

中は安全ゴーグルを推奨 8.2.2.2 皮膚

の保護手の保護: 関連規格 (例: 欧州 EN 374、米国

F739、AS/NZS 2161.1、また

は各国の同等規

格) に従ってテストされた手袋を選択してください。) 。



・長時間または頻繁に繰り返される接触が発生する可能性がある場合は、保護クラス 5 以上 (破過時間 240 分を超える) の手袋を使用してください。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

EN 374:AS/NZS 2161.10.1 または各国の同等物に準拠することを推奨します。

短時間の接触のみが予想される場合は、保護クラス 3 以上 (EN 374:AS/NZS 2161.10.1 または各国の同等物に基づく破過時間 60 分を超える) の手袋を推奨します。汚染された手袋は交換する必要があります。

手袋は清潔な手にのみ着用してください。手袋を使用した後は、手を洗い、十分に乾燥させてください。無香料の保湿剤の使用をお勧めします。

身体保護 液体

との接触や繰り返しまたは長時間にわたる蒸気との接触の可能性を防ぐために、適切な衣服を着用してください。

その他の保護措置

置 適切な労働衛生および安全慣行に従って取り扱ってください。

・休憩前と勤務時間の終わりには手を洗います。

・製品使用後はよく洗ってください。

・飲食前に手を洗います。

8.2.2.3 呼吸器の保護 短時間の暴露

露または低汚染の場合は、呼吸器フィルター装置を使用してください。集中的または長時間の暴露の場合は、内蔵型呼吸保護具を使用してください。

8.2.3 環境暴露の管理 環境保護のための法律は完全に遵守されなければなりません。



9. 物理的および化学的性質

9.1 健康、安全および環境に関する重要な情報 9.2 外観

形態・物理的状態	液体、 カタログカラー
色	特性
臭い	

9.3 安全関連の基本データ データ pH 密度 g/cm³

cm ³ 可	値8 ~
燃	9
性/可燃性 引火	1.25 ± 0.05
点°C可燃限界 - 下限 (%)	適用できない
	適用できない
	適用できない
可燃限界 - 上限 (%)	適用できない
爆発下限、空気の体積 / 空気の体積 爆発限界	適用できない
の上限、空気の体積 / 体積 粘度°C沸点(°C間	適用できない
隔)	130-140 (クレブスユニット - 1)
	データなし
融点°C水への溶解度	適用できない
@20°C固形分 % wt 分配係数 n- オクタノール/水 (log Po/	水との混和性54 ± 2
w)	適用できない

注: 上記の特徴は、危険物の分類、包装、および表示で規定された方法に従って決定されました。物質規制セクション A-3 またはこれに準ずる方法。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

10.安定性と反応性

10.1反応性10.2化学

的安定性:製品は通常安定です。

10.3危険な反応の可能性:危険な反応は知られていません。

10.4避けるべき条件:・重大な条件はありません。

10.5不適合物質:・重大な物質はありません。

10.6危険な分解生成物:火災により次の有毒ガス/蒸気/フ

ュームが発生します: 二酸化炭素(CO₂)。

一酸化炭素(CO)

10.7危険な重合:起こりません。

11.毒性情報

11.1 一般情報現在入手可能な

データによると、この製品はまだ健康被害を引き起こしていません。いずれにしても、適正な産業慣行に従って慎重に取り扱う必要があります。この製品は、吸入および/または皮膚吸収、および/または目との接触および/または摂取により、敏感な人々に軽度の健康影響を与える可能性があります。 11.2急性毒性データなし。

11.3 皮膚腐食/刺激および眼損傷/刺激:皮膚刺激: 文献検索で有意なデータは特定されません。 眼刺激: 文献検索で有意なデータは特定されません。 11.4 CMR 効果 (発がん性):文献検索で有意なデータは特定されません。

11.5 CMR 効果 (変異原性と生殖毒性):文献検索では重要なデータは確認されませんでした。

11.6 その他の毒性影響: 11.7 STOT 単回/反復
曝露: STOT 単回曝露 データなし STOT 反復曝露 データなし

11.8 物理的、化学的および毒物学的特性に関連する症状:吸入の場合 予想されるものではありません。

皮膚に付着した場合 皮膚を刺激しません。アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。
目に入った場合 粒子が目に入ると、炎症やかゆみを引き起こす可能性があります。
飲み込んだ場合 腹痛や嘔吐を引き起こすことがあります。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン : 3.0
フォーム番号: 326096

準備日 : 2018/09/19
改訂日 : 2020/09/04

11.9 追加の毒性情報: 毒性分類は、入手可能な知識と情報に基づいています。

EEC 分類: なし。

健康への特別な影響は、セクション 3 の情報を考慮して考慮されます。

12. 生態学的情報

12.1 生態毒性: 洗浄

装置またはプロセス装置からの洗浄水が排水管に入らないようにしてください。

急性毒性: データなし

12.2 光分

解該当なし 12.3 下水処理場への影

響製品が排水シス

テムに入らないようにし、下水処理場に直接送らないでください。

12.4 移動性水と混和します。

生態毒性を参照してください。

水の脅威クラス 浄水へ

データなし

の影響 既知または予測され

データなし

る環境分布 12.5 PBT およ

び vPvB 評価の結果

データなし

非生物的:

易生分解性:

データなし

pH の関数としての加水分解:

データなし

光分解:

データなし

残留性と分解性:

製品の分解可能性

データなし

劣化の半減期

データなし

製品内容が劣化する可能性があります。

生物濃縮の可能性:

生物学的

環境 (生物相) 蓄積の可能性

データなし

可能性 - 栄養素が通過します

データなし

参考値 - Log Kow

Sw および BCF

データなし

12.6 追加情報 環境への放出を許可しな

いでください。

セクション 6, 7, 13, 14, および 15 を参照してください。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

13. 廃棄に関する考慮事項13.1製品/梱包

材の廃棄 廃棄物処理要件に対処する法律

は、国、州、および/または地域によって異なる場合があります。各ユーザーは、自分の地域で施行されている法律を参照する必要があります。地域によっては、特定の廃棄物を追跡する必要があります。

コントロールの階層が一般的であるようです。ユーザーは、削減、再利用、リサイクル、廃棄 (他のすべてが失敗した場合) を調査する必要があります。

適切な地域の規制に従って廃棄してください。

13.2汚染された梱包残留物が残らないよう

に容器を十分に洗浄できない場合、またはその容器を同じ製品の保管に使用できない場合は、容器に穴をあけて再利用を防止し、認可された埋め立て地に埋めてください。

可能な場合はラベルの警告と SDS を保管し、製品に関するすべての通知を遵守してください。

13.3廃棄方法可能な限りリサイ

クルするか、リサイクルのオプションについては製造元に問い合わせてください。

廃棄については州土地廃棄物管理局に相談してください。

残留物は認可された埋め立て地に埋めてください。

13.4欧州廃棄物カタログ最終的な分類は、地

元の廃棄物処理会社/当局と協力して行う必要があります。

14.交通情報

	ADR8 /RID9 ADN R		IMDG10	ICAO11/IATA12
交通機関	道	川	マリン	航空会社
適切な輸送名	この製品は、道路による国際危険物運送法 (ADR) および鉄道による国際危険物運送法 (RID)、国際海上危険物規則 (IMDG)、および国際航空運送協会 (IATA) の現在の規定では危険ではありません。規則。			
国連/ID番号	-	-	-	-
シンボル	-	-	-	-
クラス	-	-	-	-
包装グループ	-	-	-	-
ラベル番号	-	-	-	-
分類コード	-	-	-	-
ハザードNO (ヒンNO)	-	-	-	-
エムエス	-	-	-	-
海洋汚染物	-	-	いいえ	-
国際輸送規制に関する注意:この製品は危険物として規制されていません。				



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン : 3.0
フォーム番号: 326096

準備日 : 2018/09/19
改訂日 : 2020/09/04

15.規制情報

15.1 安全、健康および環境に関する規制 / 物質に特有の法律

欧州連合 - 欧州既存商業化学物質目録 (EINECS)

「物質および混合物の分類、表示および包装に関する欧州連合 (EU) 規則 (EC) No 1272/2008 - 附属書 VI S(英語)」

15.2 化学物質の安全性評価化学物質の安全性評

価は実施されていません。

15.2.1 CLP の附属書

VI に基づく危険CLP 分類 (規則 (EC) No 1272/2008)

皮膚感作性カテゴリー 1、H317 15.3 ラベル要素

この安全データシートは、規制 (EC) No 1907/2006 および ISO 11014:2009 の要件に準拠しています。

この製品は EU 指令 GHS/CLP に従って分類されています。

16.その他の情報

16.1その他の情報

DEKA BOYA SANAY VE T CARET A. の製品およびサービスに関する詳細については、
DEKA BOYA SANAY VE T CARET A. +90(216)までお問い合わせください。

575 56 56 (Pbx)

上記の情報は、1907/2006 指令とその修正に準拠しています。

中毒の可能性のあるすべてのケースにおいて、支持療法が最も重要です。

16.2関連者Kenan HAYAL

- kenan.hayal@dekaboya.com.tr DEKA BOYA SANAY VE

T CARET A. 作成者 : U ur B LG L有資格者

認定番号 : TSE GBF-A-2350

16.3改訂日、バージョンおよび SDS 番号日付 : 2020 年

4月9日 バージョン : 3.0/

EN SDS 番号 :

326096 6.4再発行の理

由規則 (EC) No 1272/2008[CLP /

GHS] に準拠した編集

16.5関連する H フレーズおよび EUH フレーズ (番号と全文):

H301飲み込むと有毒。

H302飲み込むと有害です。

H314重度の皮膚火傷および目の損傷を引き起こします。

H315皮膚刺激を引き起こします。

H317アレルギー性皮膚反応を引き起こす可能性があります。

H318目に重篤な損傷を与えます。

H319重篤な眼刺激を引き起こします。



安全性データシート

規制 (EC) No 1907/2006 (REACH) に準拠

サンデコアート

バージョン: 3.0
フォーム番号: 326096

準備日: 2018/09/19
改訂日: 2020/09/04

H373長期間または繰り返し暴露すると、臓器に損傷を与える可能性があります。

H400水生生物に対して非常に有毒。

H411水生生物に対して有毒で、長期にわたる影響を及ぼします。

H412長期にわたる影響を伴い、水生生物に有害。

16.6法的免責事項上記の

情報の目的は、健康および安全要件の観点からのみ製品を説明することです。

したがって、提供される情報は、特定の特性を保証したり、仕様として解釈されるべきではありません。

お客様は、そのような情報が自身の特定の用途に適合するか、完全であるかについて、自ら納得する必要があります。

この安全データシートに記載されている情報は、発行日における当社の知識、情報、信念の範囲内で正確です。

上記の情報は、ここで指定されている特定の素材にのみ関連しており、テキストで指定されていない限り、他の素材と組み合わせて使用される場合や、何らかのプロセスで使用される素材、または素材が変更または加工された場合には、有効ではない場合があります。

記載されている情報は、安全な取り扱い、使用、加工、保管、輸送、廃棄、および放出のためのガイドラインとしてのみ設計されており、保証または品質仕様とはみなされません。本製品の使用時は当社の制御外の要因が多いため、本製品の使用により生じた怪我、事故、損失、損害については当社は一切の責任を負いません。

1 CLP: 分類ラベルおよび包装 2 GHS: Global
Harmonized System 3 TLV: 閾値限界値 4
TWA: 時間加重平均 5 STEL: 短期暴
露限界 6 mg/m³: 1 m³ 中の物質の量 (ミリ
リットル)空気 20 °C、101.3 KPa。

7 Ppm: 100 万分の 1、空気 1 m³ 中の物質の量 (ミリリットル単位)。 (ml/m³)

8 ADR: 道路による危険物の国際運送に関する欧州協定 9 RID: 鉄道による危険物の国際輸送に関する規則 10 IMDG: 危険物に関する国際海事法 11 ICAO: 国際民間航空機関 12 IATA: 国際航空運送協会